

1 事業概要

事務事業名		母子家庭ショートステイ事業【新規】		課名	子育て支援課	事業No.	105
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H29	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画						
法令・例規等		児童福祉法					
事業目的	対象	生活が困窮している母子家庭で居所を失った者					
	意図	生活困窮者で居所を失った母子家庭を保護し、支援をすることで自立を促進					

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	北方寮を休止し、廃止を検討する中での代替策として、利用されていない公共施設を借り上げ、生活困窮者で居所を失った母子がいつでも使用できるようにしました。利用要綱を策定しましたが、該当するようなケースの相談はなく、平成29年度の利用実績はありませんでした。		住宅借り上げ料				240	
			住宅維持管理料				166	
		その他の経費				0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	保護した母子家庭数	世帯	-	0				
29年度 決算 (千円)	予算額	768	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	406						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
	一般財源	406						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	3	11	4	768	406	母子家庭ショートステイ事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		数年間使用されていなかった公営住宅の管理費が必要となります。また、数年間使用していない住宅であったため水廻りの大規模な修繕が必要となります。							
上記の課題解決のための有効策		必要なときに必要なだけ利用が出来るよう、事業自体を見直す必要があります。							
次年度に向けての取り組み		平成30年度は維持管理が必要とならない、ホテルや旅館を利用して事業を実施します。							